

こうちょうしつ  
校長室より



2021.7.20 No.16

じどう  
児童のみなさんへ

きょう いちがっき お  
今日で一学期が終わりました。過ぎてみればあっという間の一学期だったよ  
うな気がします。みなさんはどうですか。ぶじ しゅうぎょうしき むか  
無事に終業式が迎えられたのは、  
みなさんがまいにちてあら  
毎日手洗いとマスクの着用をしてくれたからだと思っています。  
ほんとう  
本当にありがとうございます。また、みなさんがまいにちげんき がっこう とうこう く  
毎日元気に学校へ登校して来ることができ  
たのは、おうちの方のおかげでもあります。がっこう たの す  
学校で楽しく過ごせたのは、なかよ  
くしてくれた友だちのおかげ。せんせい  
先生たちにはたくさんのことを教わりました。  
ちいき かた  
地域の方もいつもみなさんのことを見守ってくださっています。たくさんのひと  
たちのおかげでいっがっき ぶじ お  
一学期を無事に終えることができたのです。あたり前と思われ  
ることも、あたり前ではありません。じぶん  
自分にかかわってくれた人たちすべてに  
かんしゃ きも  
感謝する気持ちをもってほしいと思います。

こうちょうせんせい いえ  
さて、校長先生のお家のミニトマトもようやくあか  
た  
赤くなって食べられるようにな  
りました。なんこ た  
何個か食べました。かわ  
皮がちょっとかたかったけど、トマトらしくてお



なつやす  
いしかったです。夏休み中もまいにちみず  
そだ  
毎日水やりをして育てた  
おも  
いと思います。ねんせい  
1年生からねんせい  
4年生のみなさんも、もち

とつてもアイコ こあまちゃん  
かえ  
帰った植物のお世わをがんばってくださいね。

## 保護者の皆様へ

今日で無事に一学期を終えることができました。臨時休校をすることもなく、またできる限りの教育活動ができたのは、保護者の皆様のご理解とご協力があったことだと思っています。心より感謝申し上げます。

今日で一学期が終わりですが、子供たちは通知表をもらわないので、いつもとあまり変わりなく過ごしているように見えました。クラスによっては、今日もばっちり授業をしているクラスやテスト返しをしているクラスもありました。夏休みの生活についてじっくりと話す時間もあり、終業式の日には通知表を配らなくていいということは、子供にとっても教師にとっても幸せなのではないかと思っています。お子様の一学期の学習状況等につきましては、個人面談で担任から聞かれていると思います。夏休みは苦手なところを中心に復習していただければと思います。学習したことはバッチリ理解できているというお子さんは、ぜひ夏休みの自由課題に取り組んでほしいと思います。様々なコンクールがあって、参加賞がもらえるものもあります。我が家の子供たちが小学生の頃は、まだ「東葉高速鉄道」の絵画展があって、それに応募して図書カードをもらったことがありました。絵の上手な先生に教えてもらったおかげで入賞したのです。懐かしい思い出です。図書館を使った「調べるコンクール」というものもあります。SDGs で興味のあるものについて、図書館へ行って調べてみてはいかがでしょうか。

今日の終業式で、私は「広島愛の川」について話をしました。広島と長崎に原爆が落とされてから、今年で76年になります。現在の広島の街は、76年前のことなど嘘のように、花と緑にあふれるすてきなところになりました。被爆者も高齢になり、語り部の人も少なくなってきたと聞いています。だからこそ、広島人は「原爆のことを忘れないで語り継いでいかななくてはいけない。」と強く思っています。「過ちは二度と繰り返しませんから。」という強い意志をもって平和を願っています。この夏休みに広島や長崎の原爆のことについて調べたり、「平和」について考えてみたりしてほしいという話をしました。6年生が学年音楽で歌っていた合唱曲「空は今」という曲は、山崎朋子さんが被爆地である長崎県のために書いた作品です。「希望をもって未来を切り拓いていってほしい」という願いが込められています。「空は今 何色ですか あの日と同じように 空は今 青いですか はてなく 透き通るように」から始まり「ここで 生きているんだ ここで 生きていくんだ 希望が明日を照らしている 今」という歌詞で1番が終わります。とてもすてきな歌なので時間があったら聴いてみてください。長崎のために作られた歌なのかもしれませんが、コロナ禍の中で生きている私たちへのエールのようにも、私には感じられました。